
2 株式会社豊田自動織機

(1) 実施日時

2022年12月21日（水曜日）午前8時40分から午前10時10分まで

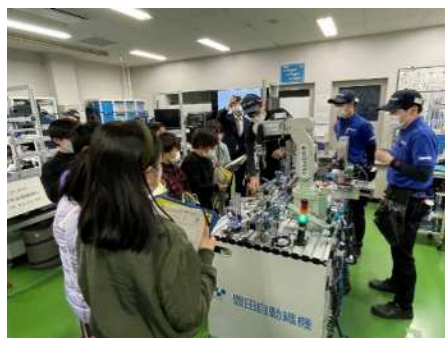
(2) 参加学校

大府市立共和西小学校

(3) 実施内容

○見学した職種

機械組立て、メカトロニクス、機械製図、旋盤



まず始めに過去の技能五輪全国大会の金メダリストでもある社員の方が、技能五輪や会社での取組について説明を行いました。

次に会社に取り組んでいる技能五輪の職種をグループに分かれて見学しました。「メカトロニクス」職種では、選手が作成したプログラミングをもとに対象物の色や形によって仕分けを行う装置の一連の動作を指導員の説明を聞きながら、見学しました。



「機械組立て」職種では、2022年度の技能五輪全国大会の金メダリストである黒柳尚貴選手が実演を行いました。黒柳選手はこの競技のポイントとして「力を入れることも大事だけど、それよりもフォーム（姿勢）が大事だよ」と話されました。ヤスリを使って素早く加工する金メダリストの技を見て、児童達からは「すごい」と声があがりました。



「機械製図」職種では、指導員が3Dによるアニメーションを用いて、競技の説明を行いました。選手がマウスとキーボードを巧みに操作して図面作成している様子を見た児童から「ゲーム機の図面は作れますか」と質問があり、指導員は「だいたいのゲーム機やおもちゃの図面は作ることができます」と回答し、児童達が驚いていたのが印象的でした。



「旋盤」職種では、選手が競技と同じ材料を削る実演を行いました。モニターに映された選手の手元を見て、部品の細部を削る精密な作業を見学しました。

参加した児童から、「自分もゲーム機を作りたい」と話す姿も見られました。また、金メダリストによる実演では、児童達が羨望の眼差しを向けて、その技能のすごさを感じていました。